



2025 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 秩 父 鉄 道 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 牧 野 英 伸
(コード：9012 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執 行 役 員 総 務 部 長 佐 藤 伸
(TEL 048 - 523 - 3311)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 15 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想値の修正（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間 純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	2,750	150	130	110	74.06
今回修正予想（B）	2,820	290	270	230	154.85
増減額（B-A）	70	140	140	120	
増減率（%）	2.5	93.3	107.7	109.1	
（ご参考）前年同期実績 （2025 年 3 月期第 2 四半期 （中間期））	2,575	82	67	25	17.12

2. 業績予想修正の理由

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績につきましては、鉄道事業は、貨物部門の輸送数量が減少したものの、旅客部門の人員が増加したことにより、全体としては前回予想から営業収益が増加する見込みです。また、修繕工事の一部が資材納期の影響で第 3 四半期以降に変更となったこと、電力費単価が想定より下がったこと等により営業費用が減少し、営業利益は前回予想から増加する見込みです。

観光事業は、長瀬地域への来訪者の増加に加え、7 月にオープンした「SUSABINO テラス」の効果もあり、索道事業、遊船事業等が好調だったことにより、前回予想から増収増益となる見込みです。

これらにより、連結の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は、前回予想から増益となる見込みです。

なお、2026 年 3 月期通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、今後修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上